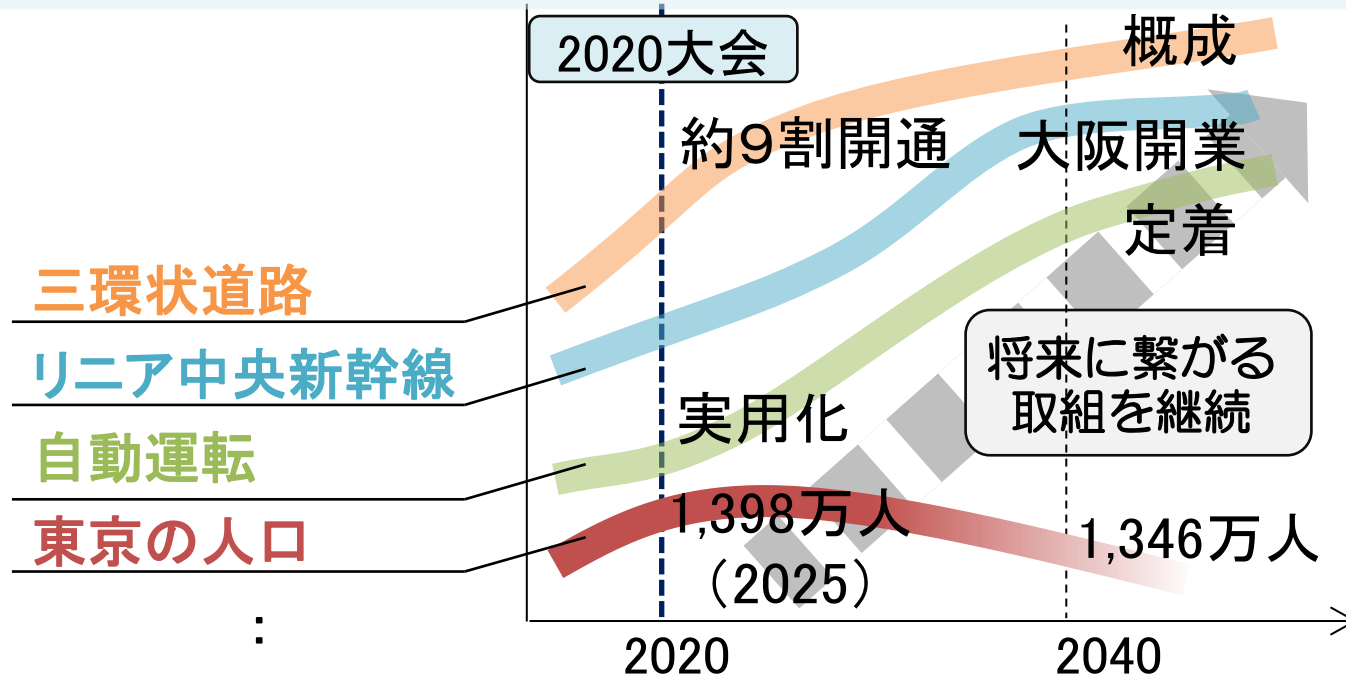


都市づくりのグランドデザイン (素案)

2040年代の社会状況と技術革新の見込み

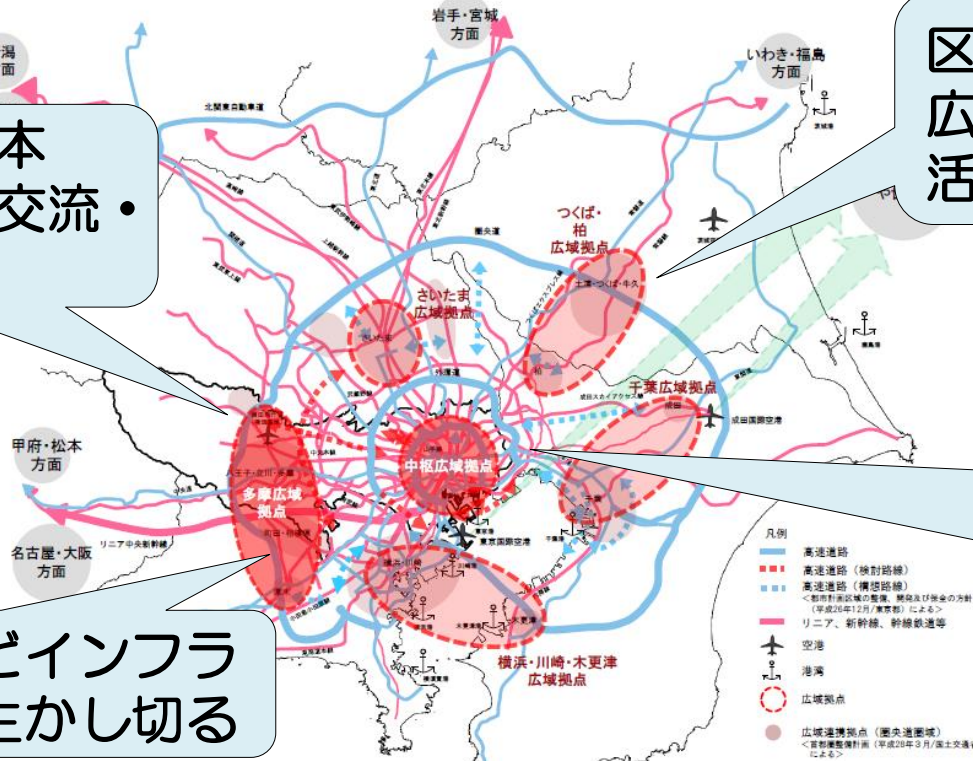
想定されるインフラ整備や社会変化の例



交流・連携・挑戦の都市構造

より広域的に日本各地や海外との交流・連携を促進

区部と多摩、2つの広域拠点が東京圏の活力をリード



三環状道路などインフラ整備の効果を生かし切る

高密な鉄道ネットワークを充実し、最大限活用

ポイント

- 東京2020大会を契機に高度成熟都市を実現する
- 長期的な観点からESGの概念を取り込み、持続的に発展する
(環境 Environment、社会 Social、ガバナンス Governance)
- 東京に埋もれている宝物を掘り起こし、
東京ならではの価値を創造する
- みどりを守り、まちを守り、人を守る

都市づくりの7つの戦略

- 1 持続的な成長を生み、活力にあふれる拠点を形成
- 2 人・モノ・情報の自由自在な交流を実現
- 3 災害リスクと環境問題に立ち向かう都市の構築
- 4 あらゆる人々の暮らしの場の提供
- 5 利便性の高い生活の実現と多様なコミュニティの創出
- 6 四季折々の美しい緑と水を編み込んだ都市の構築
- 7 芸術・文化・スポーツによる新たな魅力を創出

意見・サブタイトルの募集

都市づくりの目標

「活力とゆとりのある高度成熟都市」

～○○○○○～

○パブリックコメント実施期間

平成29年5月19日（金）～6月19日（月）

○提出方法

郵送、Eメール、FAX

○ランドデザイン公表

平成29年夏ごろ

詳細は都市整備局のHPをご確認ください。